

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都市 】

学校名【 京都市立下京中学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	2年 8名 3年 3名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 () ③ その他 (部活動 伝統文化部) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	茶道、華道、競技かるたの活動を通して、日本の伝統文化について学ぶ。 専門の指導者に学ぶことで、日本の伝統文化の理解を深める。 留学生とのお茶会を通して、自国の伝統文化について発信する方法や表現を学ぶ。
5 取組内容	●日々の活動 ・競技かるた 小倉百人一首に取り組み、日本の伝統文化に触れた。 ・茶道の練習 週に1回、外部講師によって指導をしていただいた。そして、次に指導をしていただく日までに、学んだことを練習した。茶道のお点前を通して、茶道に込められた日本の伝統文化について学習した。 ・華道の練習 月に1回、外部講師によって指導をしていただいた。季節の花を使い、生け花やフラワーアレンジメントに取り組んだ。活動を通して、華道に込められた日本の伝統文化について学んだ。 ●事前学習 留学生を招いたお茶会を開くにあたり、茶道を通して日本の伝統文化について伝えるために、どのような方法が良いかを考えた。 ・茶道についての説明 ・お点前の見学・体験 ・プレゼントの作成を行った。 リハーサルを行い、修正をした。

	<p>●当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめの挨拶, 自己紹介。 ・お点前の見学 代表生徒がお点前を披露。 茶道について, 茶道具について, など生徒による説明。 ・お点前の体験 お点前の流れや服し方については生徒が説明。 ・プレゼント贈呈, ・終わりの挨拶。 <p>●事後学習 感想を交流し, 振り返りをした。</p>	
<p>6 主な成果</p>	<p>留学生に茶道について伝える準備をする中で, 茶道について改めて学んだ。その結果, 日ごろの活動で行っている所作に込められた相手への思いやりの心についての意味をすることができた。また, 日本の伝統文化についての理解を深めることができた。留学生との交流の中で, 他国の方が日本の伝統文化についての考えを知ることができ, 他国の方の考え方に触れることができた。そうしたことで, 多様性を尊重する態度が育成された。</p>	
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>日本の伝統文化の価値を正しく学ぶことが大切である。そのため茶道と華道について, それぞれ専門とされる方を外部講師として招き活動を行った。(茶道は週に1回程度, 華道は月に1回程度)</p> <p>生徒たちが学んだ伝統文化を他者に発信すること。日本の伝統文化が他国の人にとどのように思われているかを知ること。2つのことを狙いとして, 留学生とのお茶会を開いた。</p> <p>コロナ対策でどのようなことに気をつけなければいけないか。また, コロナ対策の制限の中でどのような活動を行うことができるか。を意識しながら, 日々の練習や留学生を招いたお茶会の内容を考えた。</p>	
<p>8主な課題等</p>	<p>その道に精通している方に指導をしていただくことで, 伝統文化について深く理解することができる。そのため, 下京中学校では, 茶道と華道について外部講師を招いて活動を行っている。今後も指導者を確保することが課題である。</p>	
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>この事業を活用した留学生を招いたお茶会を開くことで, 生徒たちは次の経験ができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他国の人に伝える活動を通して, 日本の伝統文化についての理解を深める。 ・留学生からの意見を聞くことで, 日本の伝統文化がどのように見られているか, 多様な考え方に触れることができる。文化の担い手としての自覚を高める機会になると思われるので, 来年度以降も活動を継続していきたい。 	